

北部地域において不足する外来医療機能について（案）

1. アンケート結果のまとめ

委員数 33 人

不足感の程度	初期救急医療	在宅医療	公衆衛生			介護認定審査
			産業医	学校医	予防接種医	
◎	12人 (36.4%)	5人 (15.2%)	0人 (0.0%)	1人 (3.0%)	0人 (0.0%)	0人 (0.0%)
○	8人 (24.2%)	11人 (33.3%)	4人 (12.1%)	5人 (15.2%)	2人 (6.1%)	4人 (12.1%)
△	6人 (18.2%)	8人 (24.2%)	5人 (15.2%)	8人 (24.2%)	5人 (15.2%)	9人 (27.3%)
×	2人 (6.1%)	1人 (3.0%)	6人 (18.2%)	8人 (24.2%)	13人 (39.4%)	8人 (24.2%)
—	5人 (15.2%)	8人 (24.2%)	18人 (54.5%)	11人 (33.3%)	13人 (39.4%)	12人 (36.4%)

※回答の目安 ◎：とても不足していると感じる ○：やや不足していると感じる
 △：あまり不足していると感じない ×：不足していると感じない
 —：無回答・わからない

2. アンケートで寄せられた主な意見

【初期救急医療】

（熊谷） 休日夜間診療所が365日開設されており近隣市町村からも利用できるが、小児科対応医師が高年齢化しており、内科や外科等小児科以外を専門とする医師が多い。

（本庄児玉） 休日急患診療所における小児科医が不足しているほか、繁忙期の医師の確保が困難な状況であり、出勤医師も高齢化している。

群馬県に隣接している地域性から、夜間、休日の外来診療が県外に一定数流出している。

（深谷寄居） 平日の夜間診療の受付が行われておらず、耳鼻科の受付もない。

小児科医が少なく、平日夜間における小児の初期救急医療体制が確立されていない。

【在宅医療】

（熊谷） 往診する医師が限られている。

（深谷寄居） 在宅医療の対象をかかりつけ患者に限定する医師が多いため、新たに在宅医療を希望された場合、紹介する医師が限られている。

人工呼吸器や看取りの対応部分で不足感がある。

在宅と認められている介護系施設などを含めると不足感がある。

（全域） 往診医が増えなければ、在宅に戻る人は減少し、病院・施設に留まることになる。

在宅医療サービスの需要の増加が見込まれ、在宅医療を積極的に担う医師の増加が必要である。

【公衆衛生（学校医）】

（熊 谷） 医師会では73歳定年制としているが、開業医の不足により近年は定年を超えて協力いただいている。

（本庄児玉） 眼科、耳鼻科では10校以上の兼任が行われている。医師も高齢化している。

（全 域） 今後の医師会員の高齢化により不足する可能性が高い。

【公衆衛生（予防接種医）】

（深谷寄居） 地域の小児科医の医師数が少ないため不足感がある。

【介護認定審査】

（熊 谷） ほぼ同一の医師で実施しており、協力しない医師もいる。

（深谷寄居） 充足している地域もあるが、地域によっては担当する医師が少なく負担感がある。

【その他】

（熊 谷） 小児在宅医療、周産期医療が不足している。

（本庄児玉） 警察や保健所などの公的機関の嘱託医や協力医が不足している。

（本庄児玉） 脳血管疾患を含めた循環器疾患に対する専門医療の充実が、地域医療の課題の解決に資するものとする。

（深谷寄居） 小児科外来が不足しており、乳幼児の発達を診る医師も地域に少ない。

（深谷寄居） 乳腺専門医がいない。

（全 域） 県北地域は都内や群馬の大学から派遣される医師が多く、地元の医師が少ない。特に小児・産婦人科の救急医が不足している。

（全 域） 人工呼吸器の装着等医療ケアを必要とする小児難病に造詣の深い在宅医の増加が必要である。

（全 域） 精神・身体における障害を持つ子どもに対する診断、予防、リハビリ部門が少ない。

3. 計画本文への記載内容

アンケートの回答内容を、郡市医師会の区域単位でとりまとめた上で、以下のとおり計画に記載してはどうか。

計画変更素案 本文 P25

(3) 各区域において不足している外来医療機能

本県では、各区域の協議の場を活用して、区域ごとの外来医療機能の不足感について意見聴取を行いました。

提出された意見に基づき、夜間や休日等における初期救急医療、在宅医療、産業医・学校医・予防接種等の公衆衛生や、介護認定審査に係る医療提供体制の4項目について、区域ごとの状況を取りまとめました。

これらの項目以外の意見については、県ホームページで情報提供します。

ケ 北部区域

(熊谷地区)

- ・初期救急のうち小児救急、在宅医療及び介護認定審査にやや不足感がある。

(本庄児玉地区)

- ・初期救急は、小児救急をはじめとして不足感が強い。
- ・公衆衛生（学校医）に不足感がある。

(深谷寄居地区)

- ・初期救急は、小児救急をはじめとして不足感がある。
- ・在宅医療、公衆衛生（予防接種医）にやや不足感がある。
- ・介護認定審査は、区域内の一部に不足感がある